

りっぷる

エスコープ大阪機関紙

第156号

1

16.5

Ripple

Contents

表紙

・ごみ減量のために、やっぱりリサイクルよりもリユース!
・赤ちゃん誕生、せっけんプレゼント

P3

・活動報告「原州協同社会経済ネットワーク訪問」「ふれあい共生塾ハンゲル講座」20周年
・職員紹介・消費材紹介

P2

・組合員がつくった、組合員のたすけあいのための共済「生活クラブ共済 ハグくみ」

P4

・大きく育て福祉の樹「SOS」障がい者(児)福祉サービス
・理事会報告・おたよりネット・編集後記

ごみ減量のために、やっぱりリサイクルよりもリユース!

持続可能な社会をめざし、生活クラブが取り組む環境負荷を減らすしくみである「グリーンシステム」におけるRびんのリユースは生産者・消費者・洗びん業者があってこそ成り立つシステムです。生活クラブのRびんの洗びんをはじめ、その他廃棄物の回収運搬からリサイクル事業をおこなっている「トベ商事」(東京都足立区)代表取締役社長の戸部昇さんにお話を伺いました。
(聞き手:河内長野・大阪狭山地域理事 佐々木 菜緒)



「トベ商事」代表取締役社長
戸部昇さん

私たちが取り巻くごみの現状

佐々木 昨今のごみの状況について、戸部さんの考えをお聞かせ下さい。

戸部 「ごみ」そのものに関して言うと、一番特徴的な変化はリサイクルもリユースもできないものが出てきていることです。真空パックのお醤油だとか、機能性は良いのですが、アルミ箔で内側をコーティングし多様な材料が使用されているのでリサイクルするのが非常に難しいです。冬場に出てくる温かい飲料用のペットボトルは内側にナイロンがコーティングされているので、純粋なリサイクル材料になりません。色がくすむので日本では使われずに中国などに送られます。リサイクルという名のもとにお金をかけるのであれば、リサイクルしやすいように、原材料をもっと単純にすべきだと思います。それとリサイクルしにくいものはある程度規制しないと。食品の容器包装において、品質志向なものごみになる。そのごみの処理費は皆さんの税金で賄っているのです。

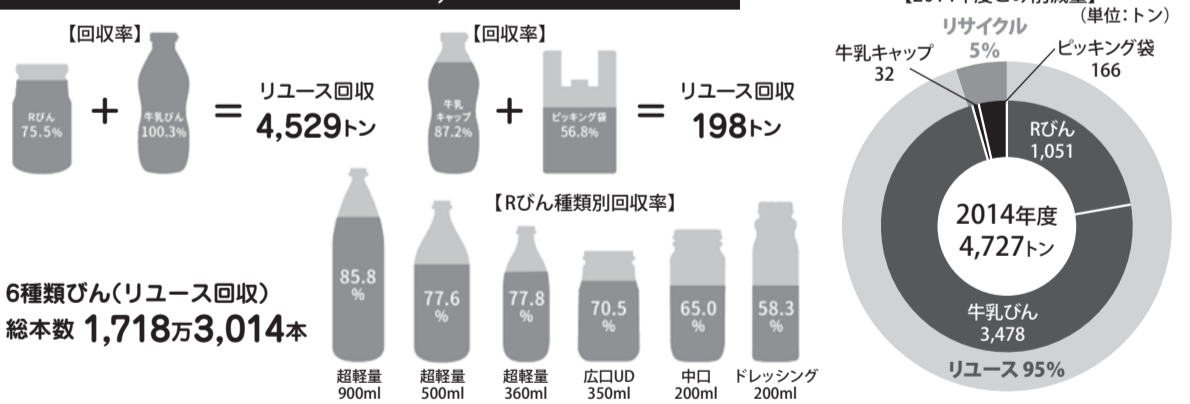
トベ商事から見たグリーンシステムの価値

佐々木 どのようなきっかけで生活クラブのグリーンシステムに携わるようになったのですか。

戸部 平成元年頃ぐらいから、世の中のリユースびんがどんどん減って他の容器に変わっていきましました。私たちびん商はこれに歯止めをかけるため、独自なリユースシステムの構築を目的として、東京23区の回収業者9社で「(株)エリックス」を設立しました。そして同じようにリユースをすすめる方法を模索していた生活クラブと出会いました。まずはリユースびんの開発から始めました。すすめていく中で消費者が使いやすいように「もつと軽いびんにしよう」という話が挙がり、プラスチックコーティングの超軽量びんも開発しました。



生活クラブのグリーンシステムで4,727トンのごみを削減



んが激減しています。うちの洗びん部門では生活クラブのRびんが大きなシェアを占めています。ただ、年々洗うびんの量が減ってきています。生活クラブで年間600万本くらいは洗わないと採算が合わないです。今は450万本くらいです。

赤ちゃん誕生、せっけんプレゼント

1歳未満のお子さんがいる組合員には消費材の「せっけん」を無料でプレゼントしています。該当の方でまだ申請されていない方は、配達担当にお伝えください。せっけんを使用したことがないという方もご安心ください。使い方のコツをまとめた冊子「石けんライフ」を一緒にお届けします。また環境委員会からもお電話しますので、その際に何でも聞いてくださいね♪



プレゼント内容

- ※『洗濯用無添加せっけん(針状)』または『洗濯用粒状せっけん』のどちらか1点
- ※『浴用せっけん』1個
- ※せっけんマニュアル『石けんライフ』1冊



合成洗剤は今でも河川などで環境を破壊しています。合成洗剤に含まれる合成界面活性剤は皮膚を通して身体に入って蓄積し、アトピーや内臓疾患をおこすこともあります。特に赤ちゃんの肌は敏感ですので、皮膚や口に触れるものはせっけんで洗ってあげたいですね。

問合せ先

理事会事務局

☎072-293-4660

組合員がつくった、組合員のたすけあいのための共済 「生活クラブ共済 ハグくみ」



私に何かあったときには、仲間が少しずつのお金を出しあい、支えてくれる。もし、仲間になんかあったときは、仲間同士みんなですぐお返しを出しあい、支えあう、そんなお互いさまの行為を社会化したのが共済です。生活クラブでは、共済も組合員の生活に必要な「もうひとつの消費材」として、生活クラブ独自の「生活クラブ共済 ハグくみ」を2013年度にスタートさせました。それから2年、現在(2015年8月末)、加入者数は13,612名(うちエスコープ大阪743名)となりました。



生活クラブでつくったオリジナル共済

現在、生協の共済は保険業法の適用除外となっています。しかし、外資系の生命保険会社が日本に進出しやすくなるために、たすけあいの精神に基づいた共済を、目的や意義が異なる営利保険と競合させるための条件づくりが図られています。それに対抗し、生活クラブは共済を存続させるために独自の共済をつくり、自分たちで運営

していくことにしました。それが「生活クラブ共済 ハグくみ」です。生活クラブ独自の共済なので、制度の内容を自分たちでつくり、変えることができます(現在、さらなる制度内容の充実をめざし、改定の準備をすすめています)。また、お金の流れが明らかで、剰余の使い方も自分たちで決めることができます。

「生活クラブ共済 ハグくみ」で
誰もが安心して
暮らし続けることのできる街を



生活の不安は、お金の給付だけで解消できるものではなく、人と人がつながり、支えあう関係をつくる必要があります。「生活クラブ共済 ハグくみ」は、地域の中でのつながりをつくり、誰もが安心して暮らし続けることのできる街づくりをめざしています。共済の事業剰余は、生活クラブの各生協で、暮らしの中で必要だと思うしくみづくりや担い手づくり、ものづくりに活用されることになっています。それを実現するためには、おあせいの仲間の力が必要です。あなたも仲間になって「生活クラブ共済 ハグくみ」を一緒に育てていきましょう。

剰余はこんなことに活用されています



完璧な親なんていない Nobody's Perfect プログラム(NPプログラム)【エスコープ大阪】



ワーカーズコレクティブづくりのための講座【京都エル・コープ】



食育ひろば【都市生活】

1月は共済冬キャンペーンを行ないます

1月中に全地域でライフプラン講座を行ないます。テーマは、年代を問わず一度は確認しておきたい内容である「知っておきたい年金の話」です。公的年金制度等について学び、老後に向けての蓄えや必要な保障額を考え、わが家の保険、共済などを見直してみましょう。

詳しくは、昨年末配布のチラシ『つたえ愛 no.29』をご覧ください。エスコープ大阪本部(電話 072-293-4660)へご連絡ください。

新年を迎え、この機会にわが家の保障について考えてみませんか?



エスコープ大阪のご当地ハグみちゃん

<http://seikatsuclub-kyosai.cooptopics/2015/11/000156.html>をのぞいてみてね

あなたも仲間になって「生活クラブ共済 ハグくみ」をいっしょに育ててね!

「生活クラブ共済 ハグくみ」は暮らしに役立つ保障内容

「生活クラブ共済 ハグくみ」は、年齢・性別に関係なく掛金が一律で、持病があっても加入できる共済です。また、死亡保障を抑えて入院や退院後のケアに重点を置いた、暮らしに役立つ保障内容になっています。
※加入時すでに発症している病気(既往症)については告知を義務とし、既往症及び既往症を原因とする事項については、支払い対象外となります。

ハグくみ保障内容

加入年齢	0歳～64歳
満期年齢	男性67歳、女性70歳
共済掛金	1,000円/月
病気入院・事故(ケガ)入院 1日目から保障、1共済期間45日分 日帰り手術も給付対象	日額3,000円
手術(種類に応じて) 支払対象手術を受けた場合、 日帰り手術も給付対象	2.5・5・10万円
事故(ケガ)通院 事故日から90日以内2日目から保障、 1共済期間10日分	日額:1,000円
退院後ケア共済金	1万円
産後ケア共済金(*1)	1万円
出産祝金(*2) 1世帯1給付	5,000円
病気死亡(重度障害)	50万円
事故死亡(重度障害)	100万円

突然のケガでの通院となりました。生活クラブ共済は、加入しやすく、掛金の割に保障が充実していると思いました。また、女性は70歳まで、男性は67歳まで1000円で保障なのでとても助かります。(53歳男性・茨城)



退院後、タクシーで通院したので、退院後ケア共済金の給付が有難かったです。(65歳女性・北海道)

出産も入院が伴うのに、他の保険ではそこまでカバーされていません。ハグくみの産後ケア共済金や出産祝金はとてもうれしかったです。ママさんや、子育て世代には嬉しいですね。(29歳女性・東京)



*1 加入時に妊娠していない方の普通出産に対して給付します
*2 契約発効日から1年以内の出産は50%給付です
※申し込み時には健康状態についての質問に答えていただきます
※詳細はカタログと同時配布の共済チラシをご覧ください

理事会
原州協同社会経済
ネットワーク訪問
11月5日(木)
～8日(日)
(韓国江原道原州市)

理事長
(民衆交易・アジア国際交流担当)
岡 公美

韓国交流の歴史をあらためて見つけ、 お互いの想いを語り合いました

お互いの歴史の共有と 韓国の協同組合

韓国では2012年に協同組合基本法が施行されてから新しい協同組合がたくさん誕生しています。しかし法を悪用するケースなどもあり必ずしも成功しているとはいえないようです。その中でもエスコープ大阪と約15年の交流がある「原州協同社会経済ネットワーク」は地域内で様々な協同組合が連携しあい協同組合作りのモデル的存在となっています。今年の訪問では、原州経済ネットワークから川島三夫さん(エスコープ大阪元専務理事)に講演依頼があり、川島さんと理事4名と、職員1名の計6名が訪問しました。交流の目的は「双方の協同組合の歴史を学ぶ」「協同組合基本法の内容と原州の実践を学ぶ」ことです。

川島さんの講演では、日本の協同組合の歴史とエスコープ大阪の前身である泉北生協設立の経緯、その時々々の社会問題に取り組んできたことや、今の情勢をふまえた川島さんの見解をお聞きしました。「隣」というキーワードから、隣り合う者同士が争うことは自然なこと、だからこそ政治の役割が重要であるし、また、だからこそ人々は意識して隣とつながることが重要であると話されました。

金榮注さんからは原州の協同組合運動の歴史を学びました。戦後の社会状況の中で韓国の協同組合の父と言われる張一淳さんが軍事政権下で、地域の文化活動(芸術・女性啓発・労働者活動支援)をすすめ、社会教育運動の中では青年・学生運動に影響を与え、

銀行の利子が高く緊急時にお金を借りることができなかった。韓国で最初の信用組合を設立(1968年)し、農村を中心に福祉金融運動をすすめました。民主化運動をすすめ、原州から協同組合運動が発展していきました。両国は社会背景の違いはありますが、「人が人らしく生きられるように」という考えや、農村生産者と都市消費者をつくる生協組織での「いのち」を見つめる運動に取り組んでいることなど、思いを同じくすることがたくさんありました。

続いて、韓国の協同組合基本法について金善起さんに話を伺いました。基本法は営利を目的とする「一般協同組合」と非営利の「社会的協同組合」が盛り込まれ、保険・金融以外の事業を行うことができます。言語障害や精神障害を持つ人々へのサービスを行う「トウルバルン社会的協同組合」を私たちは訪問しましたが、韓国ではこのような社会的な企業を支援する仕組みがあるようです。

洪川(ホンチョン)郡でゴルフ場建設反対運動をしている方々にも会いに行きました。反対運動はもう12年になります。反対運動がなくなればすぐにでも建設されてしまうとのことで運動はやめられない状況ですが、集落をあげてウオーキングコースを作ったり、協同で施設を作ったりして自分たちの生業と環境を守っています。泉北ニュータウンでも同じような問題があり、過去にエスコープ大阪でも反対運動をしました。意見交換して、その経験も今後の反対運動に役立てたいとのことでした。

国は関係なく市民がつながり思いを同じくして問題解決に一緒に向かうことの大切さと、それができる関係性があることがとても心強く思い、また交流を支えてくださっている金丙鎮さんと康英美さん、これまでの交流に参加した人々に感謝し、帰路に着きました。

原州生協のお祭りに合流。そのほか交流会では組合員の方と活動についても意見交換。「どこも一緒だね～がんばろうね～」と語り合いました。

市民が自主運営する「ふれあい共生塾ハングル講座」が20周年を迎えました

常務理事 大内 淳次

エスコープ大阪が支援している「ふれあい共生塾ハングル講座」。講座が始まったきっかけは1995年の阪神淡路大震災の救援・支援活動でした。この活動から隣人同士が共に助け合う大切さを学び、「隣人」を「隣国の韓国」に置き換えて考えてみたのです。

当時の韓国は近くて遠い国でした。韓流ブームは2000年代に入ってから。「国と国の関係はともかく、市民としての交流ができるのではないかな。まずはハングルを学ぼう!」との発案で「ふれあい共生塾・ハングル講座」が1996年にスタートしました。

「ふれあい共生塾ハングル講座」の講師を務める金丙鎮(キム・ピョンジン)さん、康英美(カン・ヨンミ)さんご夫妻との出会いは偶然でした。康さんはエスコープ大阪の組合員ですが、雑貨品の苦情電話をかけてその対応をしたのが当時の川島専務理事。このことがきっかけで、康さんはハングル講座の講師を務めることとなります。川島さんは阪神淡路大震災の支援活動の教訓から、この講座を市民交流の場になるように、講座生たちによる自主運営とし、エスコープ大阪が支援をする形を取りました。受講料は受講生が集め、受講料の約1割を会議室やコピーの使用料としてエスコープ大阪に納めるという形式は今も変わりません。

一方、金さんは延世大学大学院(ソウル市)留学中に韓国軍保安司令部にスパイ容疑で連行されて強制労働を強いられたという過去を持ちます。韓国の軍事政権から逃れて泉北ニュータウンに身を隠すように住まわれていたのです。87年に保安司令部を告発した書籍「保安司」は日本だけではなく、韓国でも出版されましたが、韓国の政権からは疎んじられてパスポートの発給停止の処分を受けていました。そのような状況下、金さんは自分の妻が次第に講座生たちに溶け込んでいく姿を見て、自らもその輪に加わられました。

講座生たちは、お二人のそのような事情など知る由もありませんでした。しかし金さんのパスポート発給停止を知った講座生たちは署名運動を展開。2000年、当時の金大中大統領に嘆願書を提出し、見事願いが叶ったのです。市民交流の力が政治をも動かしたと言えます。

これまでの受講生は900人を超え、2015年10月11日(日)「ビッグ・アイ」(堺市南区)で20周年の記念会が開かれました。70名ほど集まった講座生やOBが口々に、「金先生、康先生おめでとう」と祝福しました。これに対して金先生が答えました。「私こそ皆さんに対しておめでとうと言いたい。この講座に感謝している。30年、40年…と続けたい」と。主役は誰でもなく、全員が主役。それが20年間の運営を支えた力だったのだと思います。



ゴルフ場開発は水源を枯渇させ環境を破壊します。みんなて断固反対!



エスコープ大阪福祉担当常務理事の吉田正美さんは「街づくり夢基金」について発表しました。原州でも同じような取り組みを模索中のような取



原州生協のお祭りに合流。そのほか交流会では組合員の方と活動についても意見交換。「どこも一緒だね～がんばろうね～」と語り合いました。

話題の消費材登場

まじめに作られたカステラです!!

「お菓子にはちょっとうるさいで〜」と思いつきながらひと切れたいただきました。とてもおいしく、しつとりしていて甘さ控えめで、次回「食べる力タロク」に載ったら注文してコーヒと一緒に食べたいなと思えました。

原材料にもこだわっていて国産小麦粉、もち米餡、はちみつ、提携生産者の鶏卵、素精糖の5点だけ。



近頃は口当たりをしつとりさせたり、ふっくら仕上げの食品添加物があったりしますが、これは材料にこだわりのしつとりふっくらさせる製造技術でまじめに作ってくれているのです。

この「素精糖カステラ」はお子さんから年配の方まで、誰にでも愛される味だと思えます。是非、ご賞味下さい。

共同購入フロア職員 下條 真也



配達担当の顔をぜひ一度!!

西村 良介
エスコープ大阪在籍年数 18年
[共同購入フロア 堺支所長]



いつも消費材のご利用やさまざまなキャンペーンにご協力いただきありがとうございます。

堺支所は、ベテラン(私などは足元にも及ばない)から20歳代前半の若手までの職員16名で構成されています。配達エリアは、北は大阪市内(東成区・浪速区など)から南は泉佐野市(田尻町)までと、かなり広範囲の配達拠点となっている支所です。

堺支所では日中、私と事務担当職員の2人しか事務所にいないため、お問い合わせいただいた際にお電話などで私とお話されている組合員の方も多岐かもしれません。

私が入協した頃はまだまだ配達が多く、マイクでお知らせしてトラックまで受け取りに来ていた

だき荷台から渡し、生協のことや消費材のこと、野菜の置き方など、いろいろなことを組合員の方から教えてもらいました。現在は配達時に組合員の方とお会いする機会が少なくなり、ひよっとすると配達担当者の名前や顔を存じない方が多いかもしれません。もしよろしければ、祝日など自宅におられる時は配達職員に声を掛けてみてください。顔がおもしろい(私は人相が悪いみたいですが)、話がおもしろい、別に普通などさまざまですが、消費材の(雑談を含め)お話ができたら嬉しいなあと思います。

そしてぜひ、エスコープ大阪の各地域での催し(勉強会・産地訪問など)に参加してみてください。目からウロコですよ。

ピース八田西を見学して

福祉委員(南河内地域) 木村 恭子



「ピース八田西」(堺市中区八田西町)は、入浴サービスを中心とした障がい者生活介護サービスを提供しています。重度の障がい者も入浴サービスを受けています。利用者は、家族から自立するために通ってきています。事故や病気で障がい者となった方がほとんどで、18歳から64歳の方が利用しています。そのため、音楽も今の流行りの曲を掛けていて、利用者に寄り添って今を大切にしている気持ちが伝わってきました。

放課後等デイサービスを提供している「グリーンピース」では2階の1室を地域のボランティアさんの集まりの場に開放しています。ボランティアさんはそこでピースで使う大人用汗取りタオル等を縫ってくれているそうです。まさにお互いさまの関係です。案内して下さった施設管理者の中島さんの、スコーンと抜けた明るさも印象的でした。その明るさが、利用者の皆さんの心をほぐすのだらうなと思いました。



利用者さん作の絵本の紹介がありました。



「ワーカーズ・コレクティブ つむぎ屋」が作った昼食。

●SOS問い合わせ先…☎072-293-4640 (福祉事業フロア)

障がいをもっていても、安心して自分らしく暮らしていけるために

2015年4月から、障がい者

障がい者(児)支援の現実

「エスコープ大阪サポートセンター ケア・ピース」では、従来の措置制度から障がい者(児)が自ら福祉サービスを受けられる事業所を選ぶことができるようになった「支援費制度」が始まった2003年から障がい者(児)に対するサービスを開始し、障がい者(児)が地域の中で安心して暮らせるサポートをおこなっています。現在、居宅介護(ホームヘルプサービス)、移動支援(ガイドヘルプサービス)、生活介護、放課後等デイサービス、相談支援を提供しています。

めざしていきます。

近年、精神疾患を患う人や事故・病気で中途障害を患う人が増えているようです。企業戦士だったり、一家の大黒柱あるいは主婦として母として家族を支えていた人が、突然障がい者になってしまふことがあります。他人ごとで済ますことはできません。もっと障がい者(児)支援について考えていかなくてはなりません。そして、障がいをもった人も、そうでない人も、地域のつながりの中で安心して自分らしく暮らし続けることができる街づくりをこれからもめざしていきます。



毎号、エスコープ大阪の「たすけあいのしくみ」について紹介していきます。今月は、SOS(エスコープ大阪サポートセンター)の障がい者(児)福祉サービスについてお伝えします。

エスコープ大阪の障がい者(児)福祉サービス

私が障がい者になっても

(児)の地域生活への移行や生活の安定の支援のため、国の施策として障がい者(児)に対する相談支援体制の強化がおこなわれることになり、エスコープ大阪でも指定相談支援事業者を置き、相談支援事業をおこなっています。しかし、国全体としては指定相談支援事業者の不足など、国の支援体制が現状に追いついていないという状況です。また、障がい者(児)は誤解をされやすく、地域から孤立してしまいがちになるなど、課題は山積みです。



おたよりネット

「りっぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

155号表紙「『食べるカタログ』の豚肉が冷蔵供給になりました!」を読んで

紙面モニターさん

37週より冷蔵供給化、価格・規格の変更になり、本当に利用しやすくなったと感じています。お弁当用に小分けして保存できますし、市販品よりも利用しやすい価格で安心・美味しいものが食べられます! そして、この利用しやすくなったのも、組合員の声がかたちになるエスコープならではの感覚を感じています。安心・安全・美味を食べていきたいものです。

155号3面 活動報告「日韓シンポジウム『国内自給力を高める取り組み』」を読んで

紙面モニターさん

「ウリ農」ってなんだろうと思っていましたが、「ウリ」は「私たちの」という意味なんですね。消費者が主体性をもって生産者と協力し、肉牛、有機野菜をつなぐ地域内での輪のしくみが報告されていて、すごいアイデアだ! と思います。お金よりもいのちを大事にし合う関係こそ、TPPの問題をとくカギなのでは、と気付かされました。

第7回 理事会報告 <11月20日>

【10月度決算報告】

- 供給高 1億9,342万円 (前年同月比103.16%)
- 組合員数 18,349名(前月比-61)
- 一人あたりの出資金 81,179円

【10月の放射能検査結果】

10月は連合消費材836検体の放射能検査、エスコープ大阪独自の消費材については3検体放射能検査を実施しました。生活クラブ自主基準を超えた検体はなく、すべての消費材を供給しました。

【決議事項】

今回なし

【協議事項】

- ①エコロ制度の登録者を増やすための取り組みについて提案があり、協議確認しました。
- ②予算立案方法・会計について提案があり、協議確認しました。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年も宜しくお祈り致します。年末年始はゆっくり過ごされましたか。まだまだ身体のリズムが戻らない方も多いかと思いますが、体にやさしい食事をとり、しっかり睡眠をとると良いのではと思います。私は昨年より冷え解消のため、毎日「しょうがシロップ」を水筒にいれ、仕事に飲むように心がけています。すぐには効果が出ないかもしれませんが続けていこうと思います。(H)

発行:生活協同組合エスコープ大阪
制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪
〒590-0151 堺市南区小代727
TEL. 072-293-4660
FAX. 072-341-0022
http://s-osaka.seikatsuclub.coop/

エスコープ大阪のホームページが変わりました!

http://s-osaka.seikatsuclub.coop/



「いいね」してね!

●フェイスブックもスタート!

https://www.facebook.com/scoop.osaka



Ripple おたよりネット

理事会事務局行き
156号(2016.1.5)

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

★リニューアルしたホームページや新設したフェイスブックの感想もお聞かせ下さい

(ペンネームOK)

●お名前

●地域名

●班名

●組合員コード

キヤ